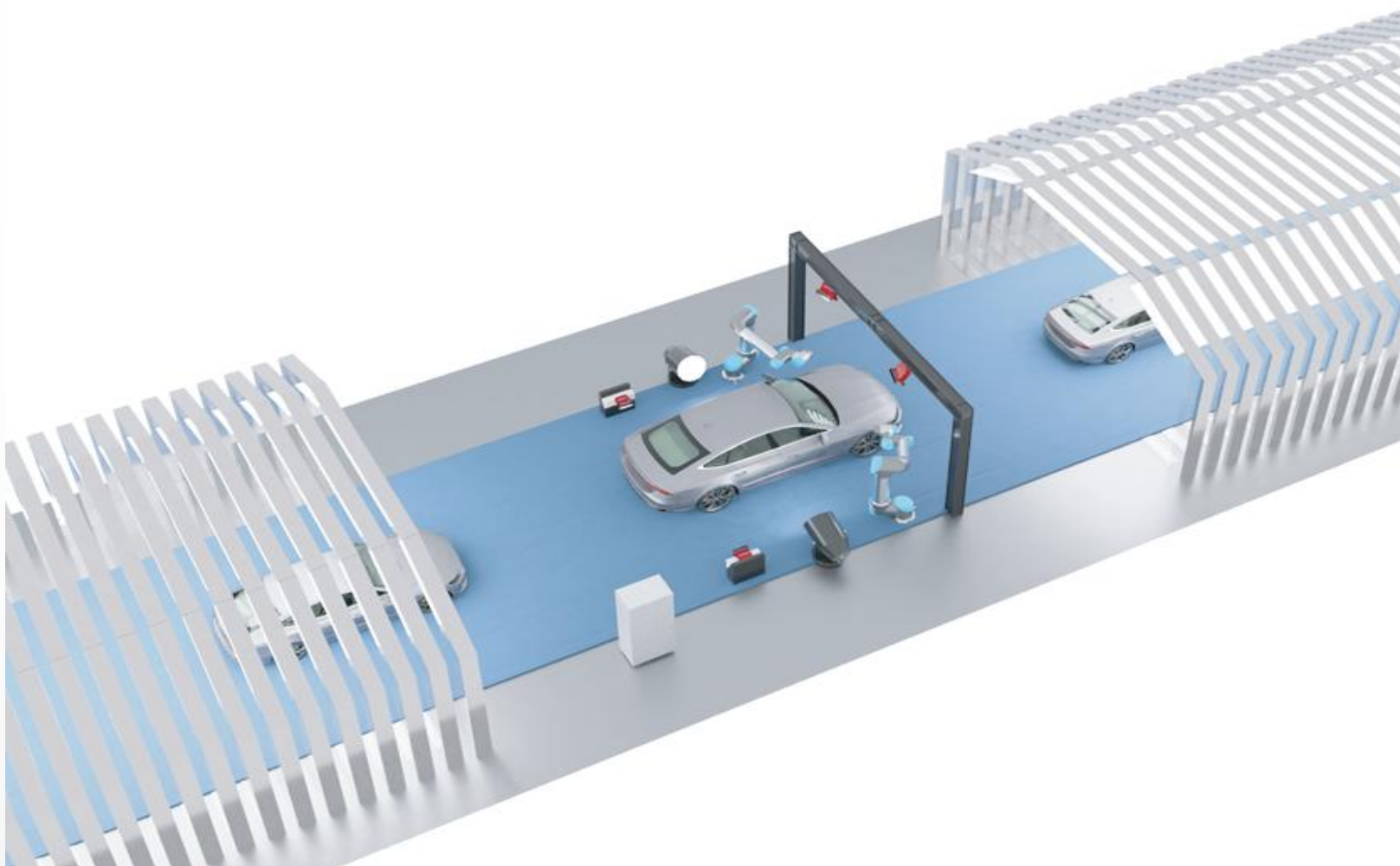




自動車仕様検査装置

自動車業界は既に4.0時代に入り、90%の溶接工程が自動生産を実現している。しかし、組立工程には、自動車外観への品質検査がまだ人工によって行われている。これで、スピードが遅くて、人工コストが高くて、臆断によって判断することで、間違えて検査することや、検査を漏れていたこともよく行われている。

SRTAiがAIとCVアルゴリズムと合わせることによって、開発した自動車仕様検査システムは中国国内の数多くの自動車メーカーに実績があり、53秒に自動車車体の400項目を対象に検査を行い、検査漏れがゼロに保証できる。タイムリーに工場内のMESシステムとやり取りができ、SaaSサービスがAIモデルのオンライン更新できる。多車種・多色や違うコンベアスピードに適用でき、品質報告を生成し、データの追跡を実現できる。

自動車仕様検査装置

製品特徴

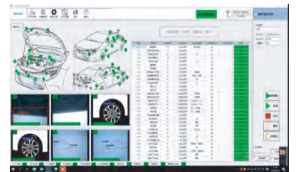
1. 兼用性が高い、便利性が良い、安定性が高い

二軸回転ユニットによって、検査ヘッドの撮影角度自由に調整でき、最適な撮影角度を保障できる。違う車体のサイズに適して兼用性が高い。普通のレンズと比べ、オートフォーカスのレンズが検査ヘッドを変えても、一切の調整変更なしで普通に使える。これで、検査装置の産業安定性が保障できる。



2. システムの自己診断検査

門型の柱にシステム自己診断のマスター合わせが付けられて、毎日マシンを立ち上げる前に、システムが自己診断検査ができ、即時に検査結果が出て、振動など原因で起こしたハードウェアの弛みをタイムリーに発見しフィードバックする。



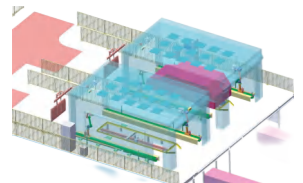
3. 撮影と車体と無干渉

オートフォーカスレンズと二軸回転ユニットと合わせ、違う車体の幅、違う撮影距離、違う検査項目に対して、この検査ヘッドが車体の進む軌跡と干渉せずに最適な撮影角度を自動的に選び、最適な画像を撮ることができる。



4. リモートデータ監視

生産データの見える化管理可能。生産ラインのデータ監視が生産傾向分析により、異常を前もって発見でき、素早く対応できる。管理コストを控え、故障に対応する能率を上げ、データをクラウドコントロールセンターに集中し、エリアを跨いでフォロー管理ができる



製品の強み

一つ工程あたりに8人ー10人の人工を省ける

車体の全般検査可能

多色・多車種や違うラインスピードに適用

品質管理システムと繋いで、品質分析報告を生成し、品質のトレーサビリティを実現する。

二軸回転ユニットによって六つのカメラを制御し、58秒に75個位置、合計約400項目の検査を完成できる（モーターのラベルにあるコードの識別、アウターミラの外観、ウインドガラスの外観、フロント・バックバンパー、タイヤキャラクター等）



社名：名善株式会社

〒：114-0023

住所：東京都北区滝野川1丁目68-7早稲田ビル3F

TEL：03-4588-2050 FAX：03-4588-2051

Email：info@meizen.co.jp

メーカーURL： <http://www.srt-ai.com>